

庄内麦情報

第1号

令和7年4月9日
庄内総合支庁 農業技術普及課
TEL(0235)64-2103
FAX(0235)64-2104

適期を逃さず「赤かび」病防除をしましょう！

気象庁によると、4月9日現在の2週間天気予報では、気温が「高い」と予想されています。気温が高い日が続くと出穂期が予想よりも早まる可能性があるため、圃場をよく観察して適期に「赤かび病」防除を行きましょう。

防除は①開花期（出穂期の5～7日後）と②1回目防除の7～10日後が適期です。

※出穂期とは、全穂数の50%が出穂した日のこと

幼穂長と気象情報を確認して防除の準備をしましょう！

管内の大麦・小麦の出穂は「昨年より遅い」と予想されます。

表1 令和7年の麦の出穂予測と赤かび病の防除適期の目安

品種	幼穂長(mm)	調査日	令和7年の出穂期(予測)	昨年 の出穂期	令和7年の赤かび病防除の目安	
					1回目	2回目
大麦 (シュンライ)	9.0	4月8日	4月29日頃	4月18日	5月4日 ～5月6日	1回目防除の 7～10日後
小麦 (ゆきちから)	4.1 (平坦)	4月8日	5月8日頃	4月30日	5月13日 ～5月15日	
	0.4 (山間)	4月8日	5月21日頃	5月7日	5月26日 ～5月28日	

※大麦：三川町土口、小麦：鶴岡市本田（平坦）、鶴岡市手向（山間）、普及課調べ
アメダスデータ鶴岡の日平均気温の平年値を予測に用いた。

表2 幼穂長と出穂期までの日平均気温の積算値(宮城県古川農試の推定式から計算)

出穂までの 日平均気温 の積算値(°C) (出穂前日数)	分類	幼穂長(mm)					
		1	5	10	20	30	40
	大麦(シュンライ)	402°C (33日)	258°C (21日)	196°C (16日)	134°C (11日)	98°C (8日)	72°C (6日)
	小麦(ゆきちから)	443°C (36日)	302°C (25日)	241°C (20日)	180°C (15日)	145°C (12日)	119°C (10日)

※出穂前日数は、4月下旬の平均や気温（平年値、12.3°C）で推移した場合の日数

ただし、圃場ごとの生育状況や今後の気象により、出穂期は予測より前後します。
実際に出穂期を確認し、開花期（出穂期の5～7日後）に防除を行きましょう。

開花から10日間は特に赤かび病に感染しやすい期間となります。
適期防除を徹底し、赤かび病の発生を防ぎましょう。

「赤かび病」については裏面を確認☞

重要!

「赤かび病」について



写真1 罹病した「ゆきちから」

病斑部には桃色のカビが見られ、後に黒色の小粒(子のう殻)を生じます(左写真の白丸)。主に穂を侵し、出穂期～乳熟期にかけての多雨条件で発生が助長されます。被害子実は白っぽいクズムギになります。

◎赤かび病は、ムギの**開花期**に赤かび病菌が穂に感染することによって起こる病害です。

◎収量や品質を低下させるだけでなく、人や家畜に対して**有害なカビ毒**を生成します。**農産物検査において、赤かび粒が0.0%を超えて混入してはいけません。**

◎**予防的に防除を徹底し**、発生防止に努めることが重要です。

▶大麦・小麦の赤かび病に適用のある剤

シルバキュアフロアブル【3】、チルト乳剤25【3】、トップジンM水和剤【1】、トップジンM粉剤DL【1】 など(【】内はFRACコード)

※農薬の使用に当たっては、使用方法等をラベルで確認し、ドリフトに注意しながら適切に使用して下さい。

※薬剤抵抗性の発達を防ぐ観点から、FRACコードが同一の薬剤は連用を避けましょう。

小麦

減数分裂期以降の追肥について

小麦「ゆきちから」では、強力粉として適正なタンパク質含有率(11.5~13.0%)を確保し、増収を図るために追肥を行いましょう。

①減数分裂期

葉耳間長±0cm※の株が圃場の50%となった時期に窒素成分2kg/10aの追肥を行います。
※出穂8~10日前、幼穂長30~50mmの頃

②穂揃期

およそ80%の穂が出た日を穂揃期といい、この頃に草丈90cm以下かつ止葉の葉色44(SPAD)以下の場合は、窒素成分2kg/10aの追肥を行います。

※穂揃期の追肥は、倒伏を防止しながらタンパク質含有率を高めるため、生育診断に応じて実施する。



やまがた **アグリネット**

新着情報をFacebookやTwitterでお知らせします。

<https://agrin.jp/>



やまがた
アグリネット

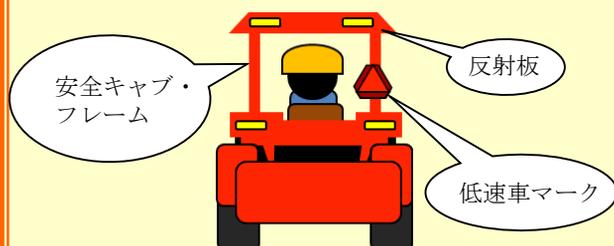


Facebook



Twitter

春季農作業事故防止運動実施中!
4月1日~6月10日



ヘルメット・シードベルトも着用!